

桜台ニュース

令和3年度 第3号
発行日：令和3年6月
編集/発行者：桜台自治会 広報部

6月度 本部役員会報告 * 議事録を兼ねる

日時：6月13日(日) 10:00~12:00
場所：2階大ホール
出席者：会長、副会長、地区長、理事

回 覧

令和3年6月度 会長報告(6月13日)

会長挨拶

コロナウィルスの感染者が少しずつ減少していますが、まだまだ予断を許さない状況下です。いよいよオリンピック開催まで残すところあとわずかとなりました。お互いに「感染しない、感染させない」ための行動にご協力の程お願いします。

I. 5月11日~6月12日の自治会・関係団体の行事関係

1. 5月16日(日) 有秋地区町会長連合会 自主防災計画策定に係る勉強会
2. 5月18日(火) 有秋南小学校区安全安心NW推進会議
3. 5月30日(日) 有秋公民館指定管理者運営委員会

II. 市役所・警察・消防署からのメール配信

1. 市役所からの情報(5/11~6/12)

- ①連日のように「コロナ感染者発生」の情報連絡が入る
- ②不審者情報(5/19, 5/26, 6/2, 6/3, 6/7, 6/8) その他

2. 警察からの情報(4/16~5/15) 合計148件

- ①自転車盗・・・18件、自動車盗・・・1件、オートバイ盗・・・3件
- ②住居侵入&空巣・・・28件 ③万引き・置引き・・・18件
- ④器物損壊・・・11件 ⑤車上ねらい・・・14件

*理事より意見有り：メール情報に対して自治会として、どう対応しているのか。

⇒お知らせする方法は、今後検討する。(会長)

III. 転入・転出(5月末現在)

	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	月末世帯数
転入					1,242世帯
転出		1			

IV. 6月14日~7月10日の自治会・関係団体の行事関係

1. 6月15日(火) 有秋南小学校安全安心NW推進会議
2. 6月20日(日) 有秋地区自主防災計画策定について
3. 6月20日(日) バス通りの清掃活動の実施

V. 審議<決議、検討・確認>事項

1. 自治会館の新館側の屋上屋根の雨漏り補修工事を5月に実施済 ¥1,945,900
2. 買い物難民対策・社会福祉協議会主導による
ヤックス(千葉薬品)により、週2回の移動販売車による食品販売を行う
3. 高齢化が進む中での自治会活動の在り方、進め方について検討を進める方策について
4. 町内の主要道路(バス通り)の清掃活動について
5. 防犯街灯の整備拡充に伴う新設希望箇所調査について 4箇所設置済

令和3年6月度 常務役員会(6月13日)

I. 報告事項

1. 5月12日(水)公園の美化運動として、日々草の苗を地区長の協力で植栽した
2. 5月16日(日)地区防災計画策定に係る勉強会に参加
3. 5月18日(火)有秋南小学校区安全安心NW推進委員会に参加
 - ① 福祉医療情報キット/みまもりくんの希望者への配布活動を行う
 - ② 歳末助け合い運動の「クリスマスコンサート」はコロナウィルス感染のため中止
4. 5月30日(日)有秋公民館指定管理者運営委員会に参加

II. 確認&審議事項

1. 令和4年度に新旧会館全体の外壁塗装工事として市の補助金申請をする。
(定期総会第6号議案修正分)
2. 本部役員の役員手当について今後検討する
3. ゴミステーションのフェンス経年劣化修理について
改修案を検討 修理費2万円以内
4. 犬猫のモラルについて再度回覧にて注意を促す要望がありました
生活環境部にて回覧で喚起する

III. 5月防災部活動報告

1. 第1回防災部会を開催

開催日: 令和3年5月16日(日) 10:00~11:00

出席: 自治会専門部 防災部部員18名出席(欠席2名)

内容 (1) 部員メンバー紹介

(2) 防災連絡網連絡先の確認

(3) 令和3年度の防災年間計画の説明

2. 消火器点検を実施

実施日: 令和3年5月30日(日) 10:00~11:00

点検結果: 現在設置されている消火器に台数、有効期限、また外見上の錆、変形などに問題のないことを確認した。2022年以降に使用期限切れになる消火器が増えるので交換等の予算化をお願いする。

IV. 高齢化が進む自治会活動見直しの進め方 (案)

1. はじめに

令和2年10月に実施したアンケートでは、65歳以上の会員が50%を超える超高齢化社会に入っている桜台自治会の問題点がクローズアップされ、いろいろな要望や提案がありました。ここでは「高齢化における自治会活動の見直し」に今後どのように取り組むべきかについて提案します。

2. 高齢化のデータ

まず、桜台の高齢化のデータを市役所より入手する

- (1) 人口、世帯数
- (2) 年齢別人口構成
- (3) 生活に支援が必要な人 その他

3. 5年後、10年後の高齢化の予測

平均寿命や新規入居者、退出者の傾向から予測する

- (1) 人口、世帯数
- (2) 年齢別人口構成 その他

4. 高齢化における実態の把握のための第2弾アンケートの実施

(無記名、会員・非会員)

5. 市の今後の自治会活動に対する期待と方向付け

市の担当局を法務局を訪問して高齢化社会における市の対応について意見をいただく

- (1) 自治会の活動に期待しているところ
- (2) 買い物や通院に対する支援で、バスや交通バス停 その他

6. 市の福祉政策における自治会活動に対する期待

- (1) 市の担当局を訪問して意見をいただく
- (2) 社会福祉協議会を訪問して意見をいただく

7. 問題解決のために

2から6で得られた情報を整理して、今後どのように進めるべきについて検討する。今後の検討は、役員で分担して自治会のラインで進めるか、プロジェクトチームで進めるかは課題が明確になった段階で決めたい。

V. 桜台地区年齢別人口推定

1. はじめに

高齢化が進む桜台の自治会活動の見直しに当たり、5年後、10年後の桜台地区年齢別人口の推移を予測することは非常に重要である。出生、転出入ゼロのケース、現状と同じ程度の出生、転出入としたケースの2種類について5年後(2025年)、10年後(2030年)の予測を実施した。

2. 予測の方法

- (1) 人口：2020年12月の市原市桜台地区の年齢別人口統計(市役所HPから)
- (2) 年齢別死亡率：2019年の全国平均
- (3) 各年の年齢別死亡者の予測
- (4) 出生者：毎年男5人、女5人(期待を込めて)

- (5) 転出者、転入：2019年12月から2020年12月の増減をベースにした
- (6) 以上のデータから、2021年から2030年までの年齢別人口を推定した

3. 計算結果

- (1) 2020年の人口は3014人をベースに、出生、転出入なしでは、2025年では2758人、2030年では2418人になっている。
- (2) 出生、転出入ありでは、2025年で2701人、2030年では2352人になっている。
- (3) 高齢化率は2020年度出生、転出入ありで49.6%、2025年で52.5%、2030年で50.2%となっており、高齢化率は2024年、2025年、2026年が最高の52.5%となっている。これから10年以上にわたり超高齢化社会が続く。
- (4) 現在、年齢別人口では72歳が128人で最高で、67歳から77歳で60人以上裾野を持つ山形ピークを構成している。67歳から72歳までに次の自治会を背負う人材が627人存在していることは心強い。
- (5) 高齢者だけの人数だけ見れば、2021年度は1500人と最高で、それ以降は減少に転じ平均で毎年約15人減少して、2030年では1384人まで減少する。桜台自治会は今まさに高齢化社会の真ただ中にいるといっても過言ではない。
- (6) いずれにしても桜台地区は、これから毎年50人以上の人口減少が続き、20年後の人口は半減すると考えられる。
- (7) この中で、自治会をどのように維持運営していくかは、70歳を過ぎた会員だけの問題だけの問題ではなく、若い会員の問題でもある。自治会の見直し改革に当たっては、若い会員の参加も不可欠である。
- (8) 自治会活動の見直しは緊急の課題であり、またこれから20年にわたって存在する課題でもあることから、早急な対応が必要と考える。

以上